

第1126号 平成29年11月1日号 毎月1日発行
JAびえい・くみあいだより 丘の大地
昭和45年3月5日（第3種郵便物認可）



No.1126
11月号

2017
November

丘の大地

JAびえい・広報誌



越冬を万全に“冬支度”

— 10/28 平和生産組合の防除作業から —

- 馬鈴薯収穫・稲刈り体験2
- 焦点（FOCUS）.....3
- クロスワード/占い5
- 情報カン.....6~9
- 組合員宅一日一斉皆訪問10~11

成果残した馬鈴薯収穫

作業効率化に期待のバリトロシ

美瑛町の畑作主力作物の馬鈴薯は「主幹品」として畑作物の輪作に不可欠な品目の一つで、産地を形成する「種子馬鈴薯」をも生産し、馬鈴薯の振興に努めてきました。

生産者の側でも馬鈴薯は換金作物としては魅力があるものの、収穫に係る天候不順や労働力不足などがウィークポイントとして面積の減少を余儀なくされてきました。一方で加工馬鈴薯納入先の実需者から作付面積の増加、原料供給の増加が望まれています。

馬鈴薯生産にとってはいわば「二

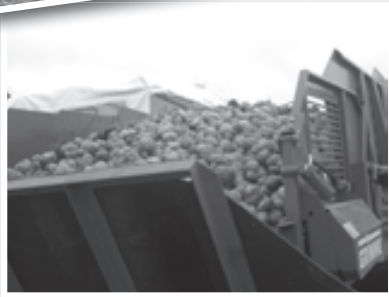
適正輪作の旗手

重苦」の状態です。その課題解決が急務とされておりましたが労働力不足をカバーする大型の収穫機が美瑛町加工馬鈴薯コントラ協議会に導入されることになりました。

このほど同協議会のコントラクター馬鈴薯受託に係る事業が示された内容では29年度のコントラクター受託面積は120畝。収穫作業は自走式1台とけん引式2台の合計3台で8月17日から収穫が開始されています。収穫の実日数は47日で作業の稼働率は73・4割。1日平均では自走・けん引併せて2・5畝の稼働収穫となっています。



昨年比延べ日数、稼働率、時間を大きく減少させたコントラクター事業。従事者養成などの課題も



稲刈り体験

町内小70名が食育事業で

JAびえい青年部が取り組む食育事業の稲刈り体験が9月25日に行われました。この日集まったのは美瑛小学校5年生、同東小学校5年生、美沢小5・6年生、明徳小3・6年生合せて75名。あぐりスクールびえいの一環で行われました。これまで岡崎賢輔さんの水田10畝に「ななつぼし」を植えて管理してきたもの。福田青年部長は「稲をしっかり持つてけがをしないように刈り取って」と助言。刈り取られた稲は、サポ―

中でも高い収穫能力を示したのは本年から稼働の2畦掘自走式ハーベスターで1日平均にすると2・2畝。圃場条件が整えば4畝/日も可能としています。このハーベスターは欧州への現地視察を行い、導入に向け機種を選定したところですが、2畦掘でクローラタイプのタイヤを使用していること、マルチセップと呼ばれる土塊処理機能が備えられていること、美瑛の畑作土地条件に適していることが好材料となりました。これらが功を奏し機械の能力が十分に引き出せたとしています。導入価格は63・396千円で国費や美瑛町の独自対策の馬鈴薯生産安定支援事業等の事業支援を受け導入の運びとなっています。

ト役の青年部員が児童から受け取り脱穀をしていました。収穫物はJAで精米され、給食へと寄贈されます。



一株ずつ丁寧に刈り取られた収穫体験

焦点 FOCUS

29年産水稻の道内 作況指数は「102」に 主食用面積は9万8,600㍓

道農政事務所は9月29日、道内における平成29年産水稻の作柄概況（9月15日現在）を発表。作況指数は「やや良」に当たる「102」とした。作柄表示地帯別には、石狩、南空知、北空知、オホーツク・十勝が103、上川と後志、胆振、日高が102、留萌が100、渡島と檜山は99で100を下回った。併せて発表された作付面積（青刈り面積含む）は前年産から1,400㍓減の10万6,900㍓で、このうち主食用作付け見込み面積は前年産を400㍓下回る9万8,600㍓となった。全国の作況指数は「100」で、主食用作付面積は137万㍓と生産数量目標を2万㍓下回り、3年連続で過剰作付けを解消した。

道内の100㍓当たり収量は、従来のふるい目幅1・70mmで前年産を9キロ㍓上回る560キロ㍓。27年産から適用している「農家等が使用しているふるい目幅（北海道は1・85mm）で543キロ㍓、平年収量（530キロ㍓）対比102%となっている。また発表では①全もみ数は6月が低温・日照不足で経過したものの、7月には天候が回復したことから「平年並み」となった②登熟は8月上旬が多照で経過したことから開花・受精が良好であったこと、8月下旬から9月中旬にかけて低温で経過したものの、日照時間はおおむね平年並み以上に確保され粒の肥大および充実は順調であると見込まれることから「やや良」と見込まれるとコメントしている。なお10㍓当たり収量に主食用作付け見込み面積を乗じた予想収穫量は55万2,200㍓で、前年産を6,700㍓上回る。また作況指数「100」となった全国では、主食用作付面積は前年産に比べ1万1,000㍓減少しており、予想収穫量は同18万3,000トン少ない731万3,000㍓が見込まれている。地域別の作況指数は、九州が103、中国は102、四国が101、近畿と東北が100、北陸と関東・東山、東海が99、沖縄は96となっている。

北海道牛乳普及協会では、栄養教諭や管理栄養士などの食育をめざしている学生に酪農の現場を直接見て聞いて、触れることで理解を深めてもらおうと10月14日美瑛町で酪育ミルクアカデミーを開きました。この参加対象者は約40名。札幌近郊の大学生で天使大学、北海道文教大学、藤女子大学、酪農学園大学の学生です。牧場体験学習では（株）ベリッチランドファーム代表の浦薫さんから牧場の概要の説明を受けた後、搾乳ロボット体験や搾乳体験をしました。参加者は「子供たちへ酪農のことについて教え、牛の管理や搾乳など地域

美瑛が舞台 2017 酪育ミルクアカデミー 未来の食のスペシャリストが感動

貢献活動も行っているのですね」と新しい発見に驚いていました。続いて町農業技術センターではナチュラルチーズ作りを体験。チーズの栄養には詳しい皆さんですが実際にチーズ作りを体験した方は少ないようで、出来たてチーズの美味しさは格別なようでした。今回は生産現場と生産者の声を聴き、真摯に農業に向かい合う姿やチーズを自分の手で作り、食べるという五感をフルに使った体験学習は好評な中で終了しました。



牧場の概要について説明の浦薫代表



搾乳体験の参加者



参加者全員で記念撮影。新しい発見に感動の一日

家畜の御霊に畏敬の念

獣魂碑移設で入魂祭

家畜の御霊に畏敬の念と感謝を込めて10月26日、美瑛町獣魂碑の移設に伴う「入魂祭」が行われました。この日には美瑛町酪農振興部会、同養豚会など生産者はじめ町や農業団体関係者が参列。新たな移設場所は美瑛町農業研修センター「みのり」の敷地内。入魂祭に係る神事は美瑛神社、狩野宮司によって進められました。祝詞奏上の後狩野宮司は「牛と豚の入魂をした。美沢から良い場所」に立派に移設して頂いた。先達は家畜の御霊に毎日感謝をして過ごしてきた。過去があるから現在がある。

現在があるから未来につながるという責任もあり、今日のお参りは深い意味がある」と言葉を述べていました。参列者は新しい獣魂碑に家畜への感謝の思いを新たにしていま



美瑛産の食を堪能して 選果 10 周年美瑛マルシェ in 美瑛

美瑛産の農畜産物を主役にした10月7日から9日までを日程に「美瑛マルシェ in 美瑛」が開催されました。開催期間は天候にも恵まれ美瑛選果特設会場にはたくさんの来場者で会場は熱気に包まれました。今回から美瑛の米粉を使った揚げパンが用意され「きな粉たつぷり揚げパン」の商品名と1日200本の限定販売も手伝って人気を集めていました。またセンカクラブ会員限定の馬鈴薯・玉ねぎ詰め

放題も1回目は無料とあって大人気。じゃがバター、美瑛牛乳の無料試飲、JA青年部による、おもちゃかぼちゃの無料配布など美瑛産農産物を主役に多彩なイベントが行われました。今年の来場者は5,269人で昨年比125%の増加と人気となりました。



平成 28 年産米生産費（北海道、10 a 当たり） (単位：円、%)

	27 年産	28 年産	対前年増減
物 財 費	68,443	67,337	△ 1.6
うち農機具費	19,071	19,203	0.7
賃借料および料金	9,554	9,520	△ 0.4
肥料費	8,659	8,942	3.3
農業薬剤費	7,270	7,238	△ 0.4
光熱動力費	4,535	3,919	△ 13.6
労 働 費	28,417	27,886	△ 1.9
費 用 合 計	96,860	95,223	△ 1.7
資本利子・地代全額算入生産費	112,886	110,018	△ 2.5
60kg 当たり全算入生産費	11,868	11,969	0.9
10a 当たり収量 (kg)	570	552	△ 3.2
10a 当たり労働時間 (時間)	17.55	17.33	△ 1.3
1 経営体当たり作付面積 (a)	802.7	812.9	1.3

資料：農林水産省農業経営統計調査

10ア当たり米生産費は前年比2.5%減少

(60キログラム当たりは0.9%増平成28年産・北海道)

道農政事務所は6日、平成28年産米生産費（北海道）を公表した。それによると、10ア当たり全算入生産費は11万1818円で前年産に比べ2.5%（2,868円）減少。過去10年では19年（10万6,967円）に次ぐ低水準となった。一方、単収が減少したことから、60キログラム当たり全算入生産費は同0.9%（101円）増の1万1,969円と、前年を上回っている。

同事務所によると、10ア当たり全算入生産費の減少は、燃油価格の低下などによって光熱動力費が減少したのが主な要因。費用合計のうち物財費は前年比1.6%減の6万7,337円で、農機具費（同0.7%増）と肥料費（同3.3%増）は前年より増えたが、賃借料および料金（同0.4%減）、農業薬剤費（同0.4%減）、光熱動力費（同13.6%減）は減少。労働費は2万7,886円で同1.9%減となった。10ア当たりの収量は552キログラムで前年比3.2%（18キログラム）減、労働時間は17.33時間で同1.3%（0.22時間）減、1経営体当たり作付面積は812.9アで同1.3%（10.2ア）増となった。

コンバインの刈刃 格納研磨のお知らせ

来年の収穫時期に備えて刈刃を研ぎませんか？
研修センターでは来年までお預かりし、格納研磨の受付を行っております。ぜひこの機会にご利用下さい。

《特典》◎工賃 15%引き

◎来年の6月ごろまで預かり

◎お支払いは7月以降です

『格納研磨受付期限は12月22日まで』

窓口

研修センター ☎ 92-0588

農協法公布記念キャンペーン

平成27年度から実施しています『農協法公布記念キャンペーン』を今年度につきましても、下記のとおり実施いたします。

期間：11月1日（水）～11月17日（金）

場所：金融店舗窓口

内容：現金と一緒に一日皆貯金申込書と貯金通帳をご持参いただいた方に素敵な商品をプレゼント！

窓口

貯金課 金融店舗 ☎ 92-4325

免税軽油作業日誌の受付について

農業機械課では免税軽油作業日誌の受付を下記の内容にて行います。

受付期間：11月20日（月）～12月15日（金）

受付時間：平日 午前9時～午後4時

受付場所：研修センター研修室

※印鑑をご持参下さい。

窓口

ホクレン美瑛北町給油所 ☎ 92-2157

JA Biei Information



消火器の使用期限は切れていませんか？

消火器の巡回点検を下記の内容にて実施致します。期間内の点検は「無料」ですが、古い消火器の廃棄は「有料」です。新規交換をされる方の廃棄はサービスとさせていただきます。



巡回期間：11月7日～12月末日

点検業者：旭川ハツタ商事㈱

※給油所の証明書を持参し巡回致します。

※代金は、クミカン又は普通貯金での取扱いとなります。

窓口

ホクレン美瑛北町給油所 ☎ 92-2157

平成29年度 農業機械早期予約展示会

アロック秋の感謝フェア2017同時開催！！

アルーダ感謝フェア・新車・中古車・スタッドレスタイヤ大商談会



小農具・部品販売・バッテリー



開催日時

11月7日（火）・8日（水）

AM 10:00～PM 3:00

開催場所

JAびえい研修センター周辺

【来場粗品・成約記念品進呈】



そば・うどんコーナーもあります

窓口

研修センター ☎ 92-0588



早期整備キャンペーン 来春に向けてトラクター点検整備を



トラクターの点検整備早期整備キャンペーン受付中! 11月1日~12月16日

期間中に限り配送料は通常の半額で!! さらに整備代支払いは来年5月サイド付!!

※基本点検料 38,000円 ※下回りペイント 15,000円(希望の方) ※各税別

◎整備代の支払いは5月25日サイド付で売上致します。追加整備、不具合箇所の部品、修理代は別途料金となります。

詳しくは農業機械課研修センターへお問い合わせください。

窓口 研修センター ☎ 92-0588

平成30年度 入学生募集について

富良野緑峰高等学校農業特別専攻科では、自家の農業に従事しながら専門的知識と技術を学びたい方を募集しています。登校日数は1年間で約70日。4月~10月までの農繁期間は約25日に設定しているため、農作業に支障なく学ぶことができます。

修業年数 2年間
募集人員 20名程度(男女共学)
受付期間 平成30年1月9日(火)午前9時から1月22日(月)正午まで(土、日は除く)
検査日 平成30年2月6日(火)午前9時
検査会場 北海道富良野緑峰高等学校
検査内容 作文(800字)、面接
合格発表 平成30年2月14日(水)午前9時
その他 ※合格者が募集人数に満たない場合は、2次募集を行います。
※入学願書などは直接富良野緑峰高校へ請求ください。

北海道富良野緑峰高等学校 農業特別専攻科
☎ 0167-22-2594

窓口

確かな運転技術と 資格をもって農作業安全を...

農機協では、北央自動車学校(東神楽町)で受講の運転技能資格取得に向けた講習会への参加を呼びかけています。ぜひ、この機会にお申込下さい。

詳しくは研修センターにお問い合わせ下さい。

◆車両系建設機械(整地・運搬・積込用及び掘削用)運転技能講習

①平成29年11月9日~10日 ②平成29年11月29日~30日
③平成29年12月11日~12日 ④平成29年12月25日~26日

受講料44,000円(税込) 教本代含む

◆フォークリフト(大型特殊免許取得者一キヤタビラ式を除く)運転技能講習

①平成29年11月6日~7日 ②平成29年11月27日~28日
③平成29年12月7日~8日 ④平成29年12月18日~19日

受講料24,000円(税込) 教本代含む

◆玉掛け技能講習(小型移動式クレーン運転技能講習修了者及び移動式クレーン運転士免許取得者)

①平成29年11月13日~15日 ②平成29年12月4日~6日

受講料25,000円(税込) 教本代含む

◆小型移動式クレーン運転技能講習(玉掛け講習修了者 吊上げ荷重1以上5t未満)

①平成29年11月20日~22日 ②平成29年12月13日~15日

受講料44,000円(税込) 教本代含む

※平成30年度の技能講習日程は確定次第ご案内致します。
日程等につきまして変更される場合もありますのでお問い合わせ下さい。

窓口 研修センター ☎ 92-0588

農業機械 早期予約取りまとめ実施中!

JAグループでは、コスト低減をめざし、早期発注による「予約メリット」を組合員の皆様に還元する目的で、来年購入する予定の農業機械の年内予約注文を受付実施中です。

早期予約受付期間 平成29年12月25日まで(予約された農機具の納品、支払いは来年になります。)

窓口 研修センター ☎ 92-0588





期間：平成29年11月1日(水)～12月29日(金)

平成29年冬 上川地区『JAバンク』

ゆめゆめ 定期 キャンペーン

正組合員・准組合員の方
 新規組合員加入の方限定
 (100万円以上の新規預入の方)

100万円毎に

3年
定期

美瑛の
お米&カレーセット
or
秋野菜セット

プレゼント!

※金利は店頭金利となります。
 ※プレゼントする農産物はJAにより異なります。



お米&カレーセット



男爵 たまねぎ きたあかり

秋野菜セット

++ 幸せふるふる、//
 ゆめのキャンペーン!!
 //

農産物プレゼントにかえて、金利上乗せをご希望の方は

正組合員・准組合員の方
 新規組合員加入の方

1年定期
3年定期

100万円以上の新規預入
 または増額
 店頭金利 × 5倍

組合員以外の方

1年定期
3年定期

100万円以上の新規預入
 または増額
 店頭金利 × 3倍

対象商品「スーパー定期貯金及び大口定期貯金」

●預入期間は1年・3年とさせていただきます。●ご契約いただいた定期貯金は「自動継続扱い」とさせていただきます。満期日以降は上乗せ金利が適用されませんのでご注意ください。●期日前に中途解約されますと、お預入日から中途解約日まで所定の中途解約利率が適用となりますのでご注意ください。●お利息に20.315% (国税15.315%、地方税5%) の分離課税となります。●個人の方に限らせていただきます。●本定期貯金は貯金保険制度の対象となり、同制度の範囲内で保護されます。●商品の説明書は、店頭にお申し出下さい。

JA北はるか JAあさひかわ
 JA道北なよろ JA東旭川
 JA北ひびき JAひがしかわ
 JA上川中央 JA東神楽
 JAびつぷ町 JAびえい
 JA当麻 JAふらの
 JAたいせつ

組合員へは出資と一定の条件によりご加入いただけます。 詳細につきましては窓口までお問い合わせください。

JAバンク

窓口

貯金課 金融店舗 ☎ 92-4325

JAバンク北海道
http://www.jabank-hokkaido.or.jp

ドドン **ちよ** **バ** **キャンペーン**
2017 WINTER
キャンペーン期間:11/1(木)~12/29(金)

定期貯金、定期積金を一定の条件でお預けいただいたお客様に
抽選で全道合計**5,500**名様にプレゼント!

A賞 **ドドンとどちらか選べる!**
お肉 お米 **200**名様

ドドンと **20,000円相当** 北海道産肉詰合せ (牛・豚/3kg)
ドドンと **25,000円相当** 北海道産米1俵 (北海道産米/60kg)

B賞 **ドドンと選べる!**
JA特産品2点セット **400**名様
全道のJAから新鮮な農産物を厳選して集めた
"全道のJAおすすめ特産品"から
2品(7,000円相当)をお選びいただけます。

C賞 **ドドンと選べる!**
JA特産品1点 **500**名様
全道のJAから新鮮な農産物を厳選して集めた
"全道のJAおすすめ特産品"から
1品(3,500円相当)をお選びいただけます。

W **各賞にハズレてもチャンス! JA特産品1点または農協商品券を**
全道のJAおすすめ特産品(3,500円相当)
または農協商品券(2,000円相当)
ご希望のどちらかをプレゼントいたします。 **4,400**名様

ドドンと先着で! **さらに! JAカード等を新規申込の方に**
ランドリーネット **バスタオル**
プレゼント! **プレゼント!**

プレゼント応募条件 対象商品(受入条件) ●対象者/個人の方に限ります。
●抽選の権利/
●定期貯金(1年以上) 契約額10万円につき1口
●定期積金(1年以上) 契約額12万円につき1口

【応募方法】窓口でお選りする応募用紙に必要事項を記入し、窓口へお持ちください。
【当選発表】商品のお届けをもって代えさせていただきます。(案内は平成30年3月予定)
【注意事項】●当選後の権利の譲渡、商品の交換・換金には応じられません。
●今回お購入された定期貯金または定期積金を中途解約された場合は当選の権利を失います。

詳しくは、お近くのJA窓口へお問い合わせください。

来春の為に農機具の整備を… ロータリー爪の 準備も忘れずに!!

研修センターでは、来春にむけ農機具の格納修理受付とロータリー爪、牧草用トワイン、ラップフィルムの取りまとめを行います。

職員が各組合員宅へ推進にお伺い致しますのでこの機会にぜひお申し込み下さい。

なお、お申し込みは、丘の大地10月号折込みチラシとFAXでご案内しております申込書でも受付致しておりますのでお早めにお申し込み下さい。

詳しくは研修センターまでお問い合わせ下さい。

研修センター

窓口

☎ 92-0588 FAX 92-3914

アルーダ JA びえい 中古農機感謝フェア開催

中古農機常設展示場『アルーダ JA びえい』では、一年の感謝を込めて冬期間閉鎖前に感謝フェアを下記の日程で開催いたします。

多くの組合員皆様のご来場をお待ちしております。

日時 11月7日(火)
午前10時から午後3時まで

会場 アルーダ JA びえい
中古農機展示場

窓口

研修センター ☎ 92-0588



JA 職員とひざを交え対話を

組合員みなさんの営農と経済の拠り所であり、JA 事業の基本となる「農協法公布」を記念し、協同運動の一貫として毎年実施している「組合員宅一日一斉皆訪問」が数えて 42 回目を迎えて行われます。昭和 22 年に農協法が制定され、今年で 70 年目の大きな節目を迎えます。戦後間もなく全国各地に誕生した農協”は相互扶助の考えの下、経済的に弱い立場の人が手を携え、営農と生活を守ろうと、その役割が果たされてきました。

申すまでもなく、当 JA は信用組合、産業組合、農業会、農協へと協同の変遷を辿り、今日があります。精神は不変であります。役割は大きく変わり、協同の在り方についても“論評”される難しい時代に入ってきたものの、組織する「組合員」の営農と経済の拠り所として果たす役割が大きいことには変わりありません。

平成 28 年 4 月には、農協の事業運営などを改めた改正農協法が施行され新しい法律の枠組みの中で地域農業の振興・発展に取り組まなければなりません。また、農業振興計画は平成 30 年が目標年度。美瑛町が持つ固有の生産基盤と高い生産技術を組み言わせて目標をクリアしたいものです。これら組合員の皆さんと「協同」を語る皆訪問に職員がお伺いしますので宜しくお願いします。

JA 業務は一部を除き 休業させていただきます

ご案内の「組合員宅一日一斉皆訪問」期間のため 11 月 17 日（金）は一部の部門を除き休業させていただきます。なお、金融店舗・給油所は通常業務を行っておりますのでご案内いたします。

班別	氏 名	部 署	訪 問 集 落
27	江 花 光 春	営農支援課	新星農業班 新星A班、新星C班
	永 澤 詩 織	融 資 課	(株)熊谷ファーム
28	井 上 匡 史	販売促進課	新星農業班 新星B班、新星D班
	森平 笑理佳	農業機械課	(株)美瑛ファーム
	常 盤 繭 子	推 進 課	
29	山田 健太郎	農業機械課	横牛農事組合 横牛第一
	岡 田 睦 美	施 設 課	
30	寺 崎 智 春	農業機械課	横牛農事組合 横牛第二
	水 上 進	施 設 課	
31	近 藤 和 文	共 済 部	朗根内農事組合 朗根内更生
	児 玉 翔 吾	畜 産 課	
	木 本 則 雄	農業機械課	
32	川 村 直 美	管 理 課	朗根内農事組合 朗根内
	松 下 広 樹	生産振興課	
	小 鹿 雅 美	農業機械課	
33	佐 藤 秀 治	生産資材課	依真布町内会、(農)福田農園
	川 崎 雄 作	生産振興課	(農)萌芽実生産組合構成員
	小 崎 雅 也	営農支援課	
34	大 瀧 麻 美	生産資材課	旭農事組合 旭中央、旭第八
	眞 鍋 啓 太	営農支援課	
	能登谷 和紀	監 査 室	
35	中 村 紀 之	総 務 部	旭農事組合 旭第一・六、旭第二
	廣 瀬 勉	生産資材課	(農)旭新生組合
	近 藤 舞	経 理 課	
36	佐々木 昭大	生産振興課	旭農事組合 旭第三、旭第五
	古 村 有 里 子	農業機械課	あさひファーム(有)、さわだ園芸(合)
37	神子素 賢一	経 理 課	旭農事組合 旭第四・北星
	吉 川 晃	生産資材課	荒川グランパ農園(有)
	友 田 博 明	経済対策課	

第42回 組合員宅一日一斉皆訪問

J A職員がお伺いします。

農業新時代を協同の輪で築こう

第42回 組合員宅一日一斉皆訪問 班編成表

班No	氏 名	部 署	訪 問 集 落
1	野尻 和典	施設課	美馬牛第二、佐藤農園
	千葉 美恵	生産資材課	美馬牛旭新
	阪井 愛理	共済課	
2	鈴木 紀寿	販売促進課	ルベシベ第四
	腰越 直美	推進課	ルベシベ共和
3	加藤 護	金融部	福富三愛農事組合
	古川 智香子	経理課	内訳：瑛進、間宮、福美沢、大曲、豊栄
	中村 真理	生産資材課	
4	平間 尚貴	生産振興課	大村農成会、(有)アグリック
	橋本 宏子	推進課	
5	松田 充浩	営農企画課	水沢平誠会A、(農)藤田農場
	中村 英司	販売促進課	福富三愛農事組合 内訳：みどり
	池田 理美	共済課	
6	大市 和明	生産資材課	水沢平誠会B
	長谷 郁人	生産振興課	(農)平和生産組合構成員
	鳥取 大二郎	推進課	
7	鎌田 陽	施設課	北瑛農事組合1班、北瑛農事組合2班
	津山 和正	営農支援課	(農)柏台生産組合構成員、(有)美夢舎
	池野 靖子	農業機械課	(農)大雪生産組合構成員
8	佐藤 靖	畜産課	北瑛農事組合3班、(農)タダノ
	菅 章貴	管理課	(農)浦島農場、(合)多和栄
	大崎 磨鼓	営農企画課	美田・夕張、(有)ジェネシス美瑛
9	渡辺 和也	畜産部	美田町内会、(有)畑中ファーム
	西舘 優菜	販売促進課	五稜第一
10	舟木 和弘	農業機械課	五稜農友会、(有)辻農場
	横山 湊	畜産課	(有)大協農場、(有)グリッター、(有)Victoire
	六鹿 舞子	販売促進課	
11	三田村 絵美	営農支援課	原野農事組合
	中家 良太	生産振興課	原野5線
	下司 貴博	農業機械課	美瑛アグリネット(株)
12	中野 宏	営農企画課	藤野東和
	丸山 令子	経理課	藤野協成
13	中橋 勇治	監査室	美沢早崎
	佐藤 公俊	農業機械課	藤野第一
	高橋 はるか	推進課	

班No	氏 名	部 署	訪 問 集 落
14	天 野 瑛	販売促進課	美沢共立
	松田 敏美	農業機械課	美沢新生
	真田 美佳	管理課	
15	三木 信吾	生産資材課	美沢共生
	廣田 好宣	営農企画課	美沢美生
	宮下 水月	経理課	
16	栢木 貴志	販売促進課	美瑛共和、美沢希望
	加藤 利治	管理課	美沢川向集落
	佐藤 正志	農業機械課	
17	小崎 裕司	推進課	新向会
	田村 和行	農業機械課	
	松家 美咲	管理課	
18	高橋 章	購買部	下精美、上精美
	青田 奈々	施設課	(株)ファーム風と緑の子守歌
19	高橋 正明	経済対策課	置杵牛協英
	保田 千恵美	経理課	置杵牛中央
20	谷口 朋子	農業機械課	下宇莫別農事組合
	河上 慶太	営農支援課	
	山口 真里奈	生産振興課	
21	中村 千代	融資課	中宇農事組合、大三、赤羽
	寺口 秀美	営農企画課	(株)バリエーションファーム、(合)岩崎農場
22	小柳 秀明	金融部	上宇莫別町内会、明治町内会
	山田 直樹	営農部	(合)吉井ファーム、(株)稲川牧場
23	鈴木 勝也	販売部	美馬牛大成、美馬牛第一
	藤田 節夫	農業機械課	(農)美馬牛ファーム構成員
	江花 彩	貯金課	
24	佐藤 要	共済課	ルベシベ第一、ルベシベ第二
	山田 実	農業機械課	ルベシベ栄進、(株)びえい牧場、
	松井 あゆみ	経理課	
25	内田 達也	生産振興課	ルベシベ第三
	高橋 拓也	農業機械課	ルベシベ平和
	富田 めぐみ	共済課	
26	大波 満	農業機械課	ルベシベ北斗、二股町内会
	工藤 優佳	販売促進課	(農)丘の里ヴィンファーム構成員
	近藤 めぐみ	管理課	(株)アグリエイト、(農)丘の里ヴィンファーム

理事会のほうこく

第31回理事会 9月29日(金)

■議案審議事項

議案第1号 第2四半期定例自治監査改善事項について
・原案どおり承認されました。

議案第2号 規程類の廃止と一部変更について
・原案どおり承認されました。

もうひとつの逸品 !!

美瑛の「おいも」



美瑛産馬鈴薯を使用した「限定」のポテトチップスが出来上がりました。29年産馬鈴薯を原料に生産。正に「揚げたて」をご賞味ください。

ビエイティフル認定商品に認定されました

北海道プレミアム美瑛牛乳

ビエイティフル認定マーク商品は、訪れた人々が居心地良く、気持ちの良い風景・食・人柄を楽しむことを約束するもので、感度の高いセンスの良い人々、定番の観光とは違うオリジナリティある楽しみを求める人々の直感に響くような、美瑛ならではのライフスタイルや価値をメッセージにするため、高級感や洗練度の高いデザインであると同時に、親しみや安心を感じ長く愛されるデザインとし美瑛町が認定するものです。

全国飲用牛乳公正取引協議会から「特選」表示(乳脂肪分3.7%以上、無脂乳固形分8.5%以上)の高い値をクリア)の認可を得、製法に関しては、瞬間脱気製



法で生乳に溶け込んでいる酵素を瞬時に取り除くことにより、加熱工程(130℃で2秒間殺菌)での「コゲ臭さ」を抑え、美瑛牛乳本来のおいしさがそのまま味わえるものとなっています。平成27年4月より美瑛牛乳200mlの販売、町内学校給食への供給を開始しています。



協同のちから

◇貯金高	267億34百万円	◇組合員数	正組合員 725人
◇貸付高	79億72百万円		准組合員1,902人
◇出資金	11億37百万円		
◇固定資産	45億80百万円		

※百万円未満四捨五入
(平成29年9月末)

気をつけましょう

農作業 事故発生状況

(10月20日現在)

発生件数	5件(14件)	《17件》
負傷	5人(14人)	《16人》
死亡	0人(0人)	《1人》

()は29年度累計 ()は昨年同期累計
※負傷者数は農業労災加入者統計より

こよみ

11月の主な行事予定

1日(水)	農業懇談会
3日(金)	文化の日
7日(火)	年金友の会観楓会(～10日)
17日(金)	組合員宅一日一斉皆訪問
21日(火)	役員道外視察研修(～24日) JA北海道大会実践フォーラム
23日(木)	勤労感謝の日

編集後記

■日本列島を襲う台風、今年も発生の頻度や規模には異常さを感じる。今年の台風1号の発生は4月26日だそう。台風の発生は7月が8個、9月は4個で特に台風18号は九州、四国、本州、北海道とすべてに上陸し史上初の台風とされている。この台風の農業被害は全道に拡大し、日胆や十勝、根釧地区での飼料作物が今年も壊滅的な被害が報告されている。10月後半に本町に初雪をもたらしたのは超大型の台風21号。災害列島を象徴するありがたくない来客だ。■AI(人工知能)時代の本格的な到来が現実味を帯びている。囲碁や将棋の世界では「プロ棋士」をどんどん制覇。もう10年もすれば職業の半分が機械に代替されるのではとの予測が示され衝撃が走った。農業にもそんな時代が進みAIに支配される時代が来るのだろうか。